

設置要領書

HistoROM

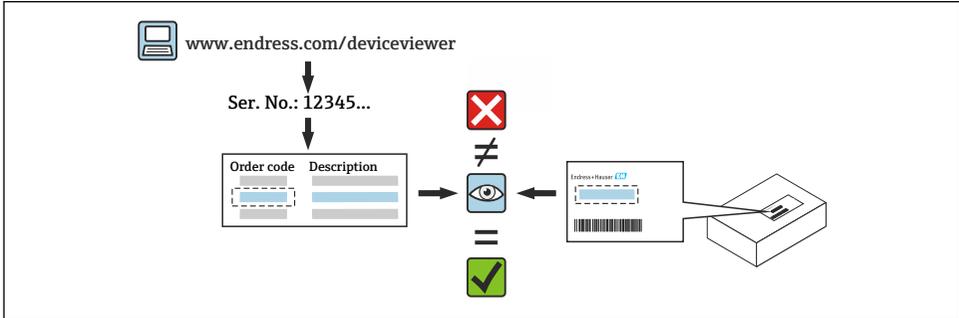
ガンマパイロット、リキファント、
マイクロパイロット、プロサーモ、
セラバー、デルタバー、プロワールド、



1 指定用途

- 故障した機器は、必ず同じタイプの正しく動作する機器と交換してください。
- Endress+Hauser 製の純正スペアパーツのみを使用してください。
- W@M デバイスビューアーで、スペアパーツが既存の機器に適合することを確認してください。

i 一部の機器では、スペアパーツの概要が機器の内側に記載されています。スペアパーツセットが一覧に示されている場合、デバイスビューアーで確認する必要はありません。



2 修理する作業員の要件

機器の修理、取付け、電気配線、設定を行う技術作業員は、以下の要件を満たす必要があります。

- 機器の安全についてトレーニングを受けていること。
- 機器のそれぞれの動作条件について熟知していること。
- 防爆認証機器の場合は、防爆に関する訓練も受けていること。

i 作業を担当する技術作業員は、必要な品質基準に従い、安全に作業を実施する責任があります。また、修理作業後の機器の安全性も保証する必要があります。

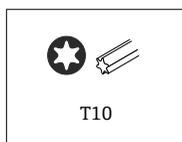
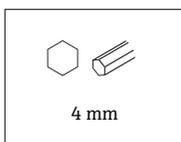
3 安全上の注意事項

- 機器の取扱説明書を遵守してください。
- 取付け、電気配線、設定、メンテナンス、修理にあたっては、国内の法規に従ってください。
- 機器には電気が流れています。感電により致命傷を負う危険性があります。機器を開く場合は、必ず機器を非通電状態にしてください。
- 危険場所用の機器の場合は、防爆資料 (XA) の説明に従ってください。
- IEC 61508 または IEC 61511 準拠の安全関連アプリケーションで使用する機器の場合、修理後に取扱説明書に従って機器を設定します。

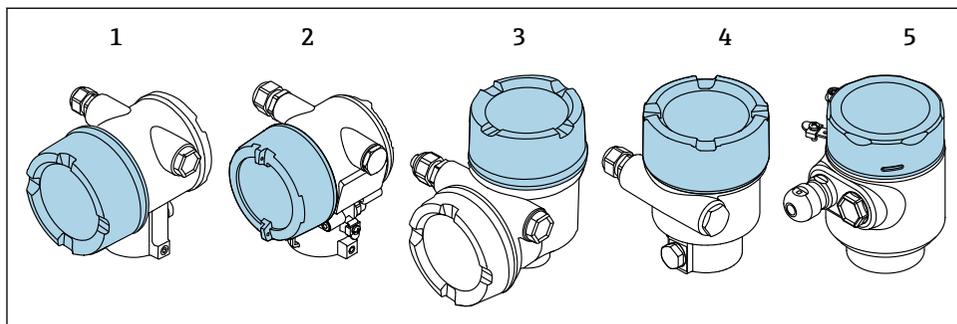
- 機器を取り外す前に、プロセスを安全な状態に設定し、危険性のあるプロセス物質を配管から除去します。
- 表面が高温になっている場合、火傷を負う危険性があります。作業を開始する前に、システムや機器に触れる温度になるまで冷却します。
- 保税取引用の機器の場合、シールを取り外すと保税取引ステータスが適用されなくなります。
- 電子部品が損傷する恐れがあります。作業環境が静電気放電から保護されていることを確認してください。
- 電子機器部のカバーを取り外した場合、接触保護が失われるため感電の危険性があります。内部カバーを取り外す前に機器の電源をオフにしてください。
- 機器の改造は禁止されています。
- ハウジングを長時間開放しないでください。異物、水分または汚染物質が侵入しないようにしてください。
- 損傷したシールは、必ず **Endress+Hauser** 製の純正シールと交換してください。
- ネジが損傷している場合またはネジに欠陥がある場合は、機器の修理が必要です。
- ネジ（例：電子機器部カバーや端子接続部カバーのネジ）には潤滑油を塗布しないでください。
- 修理作業中にスペースが減少したり、必要な機器の絶縁耐力が保証できなくなったりした場合は、修理作業の完了試験を実施します（例：メーカーの仕様に準拠した高圧試験）。
- サービスコネクタ：
 - 爆発性雰囲気が発生する可能性がある場合は接続しないでください。
 - **Endress+Hauser** サービス機器にのみ接続してください。
- 取扱説明書で概説されている機器の運搬および返却の指示に従ってください。

i サービスおよびスペアパーツの詳細については、お近くの弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。

4 ツールリスト



5 ハウジングバージョン



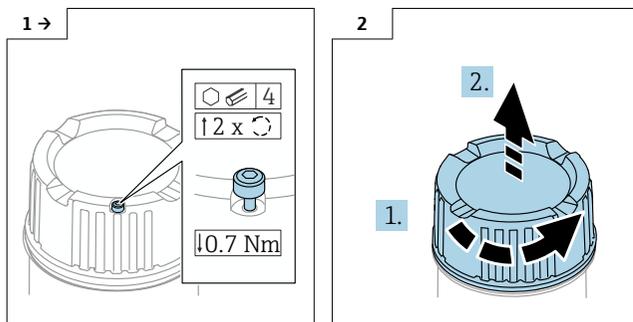
- 1 デュアルコンパートメントハウジング
- 2 ステンレスデュアルコンパートメントハウジング、精密鋳造
- 3 デュアルコンパートメントハウジング、L字型
- 4 シングルコンパートメントハウジング
- 5 シングルコンパートメントハウジング、SUS 316L 相当サニタリ仕様

6 取外し

6.1 シングルコンパートメントハウジングおよび L 字型デュアルコンパートメントハウジング

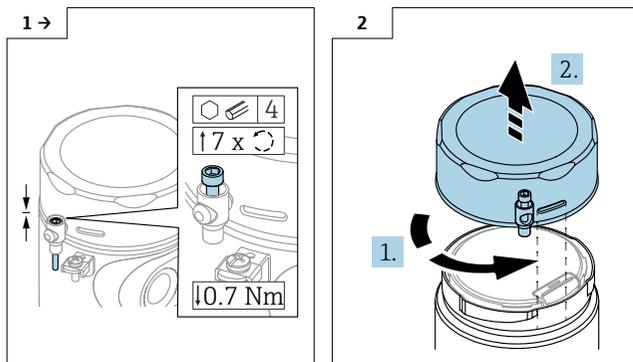
6.1.1 カバーのロックを解除してカバーを取り外す

i 取付け時の締付けトルクに注意してください。



- ▶ オプション：カバーロック
- ▶ 可能な場合：六角レンチを使用して、カバー固定ねじを緩めます。
- ▶ **i** 固定ねじがカバーの下端から突き出ないようにしてください（シングルコンパートメントハウジング、316L サニタリ仕様には適用されません）。カバーをねじ込む前とねじ込んでいる間は、固定ねじの位置に注意してください。

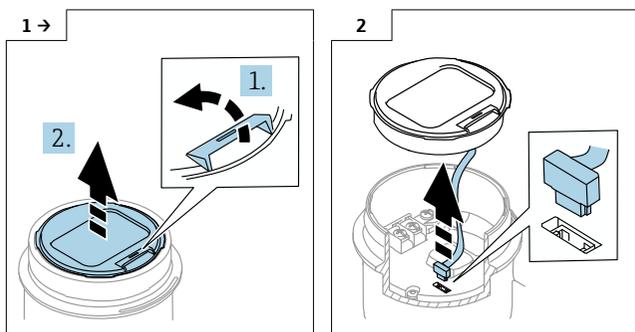
▶ カバーのねじを取り外します。



- ▶ オプション：シングルコンパートメントハウジング（316L サニタリ仕様）のカバーロック

▶ カバーを緩めて取り外します。

6.1.2 ディスプレイの取り外し

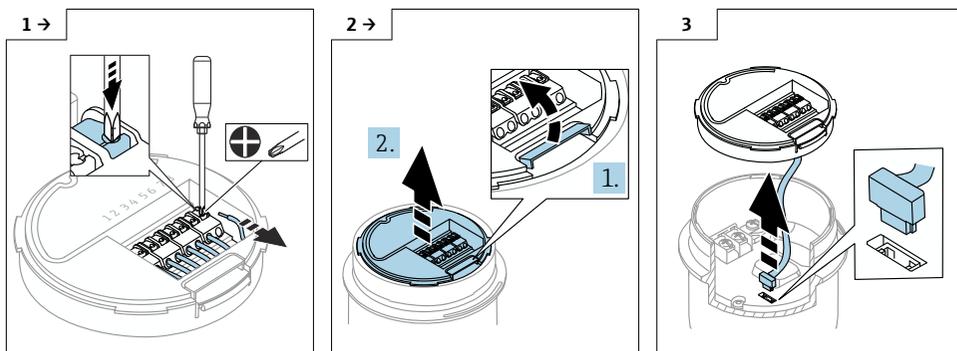


▶ リリース機構を押して表示モジュールを取り外します。

▶ プラグ接続を外します。

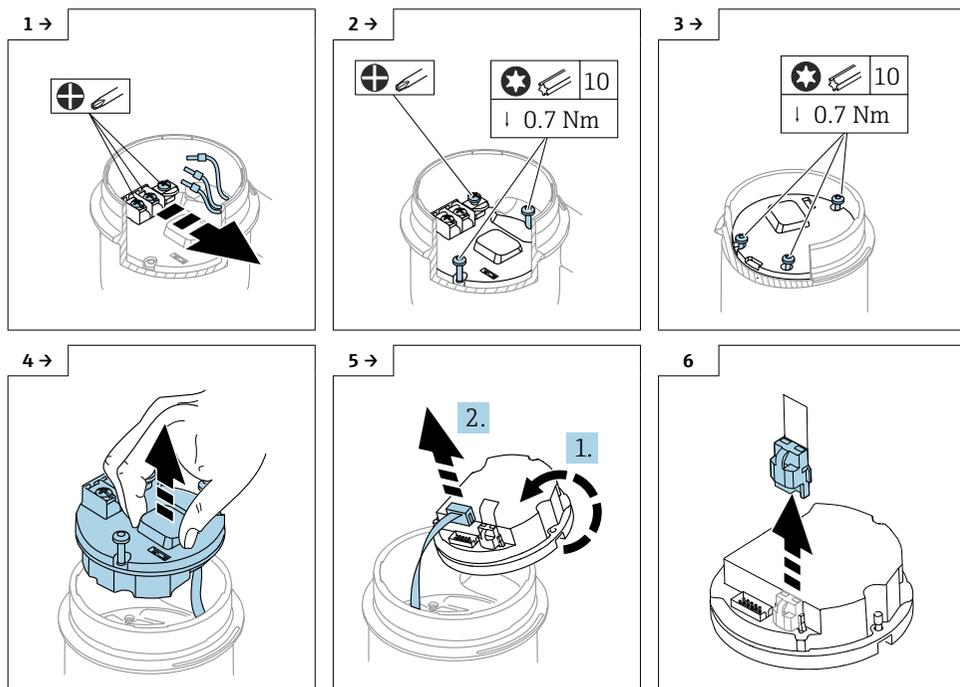
6.1.3 オプション：伝送器 VU140 の取外し

- ユーザー配線の場合：手順 1、2、3
- M12 の場合：手順 2、3

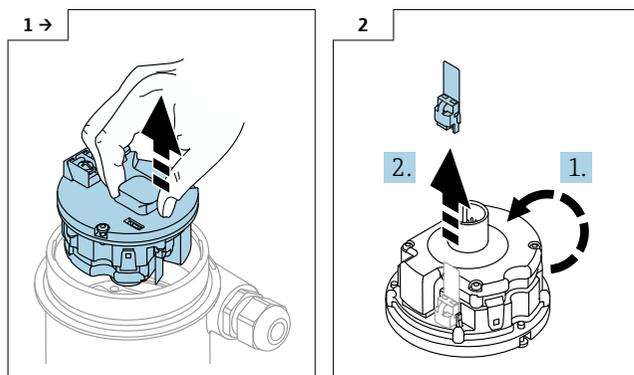


6.1.4 HistoROM の取り外し

- シングルコンパートメントハウジング手順 1、2、4、5、6
- デュアルコンパートメントハウジング (L字型) : 手順 3、4、5、6



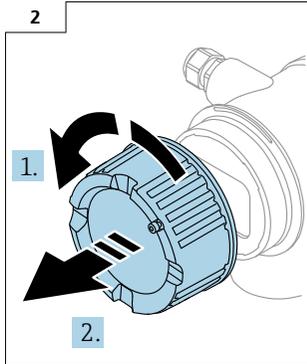
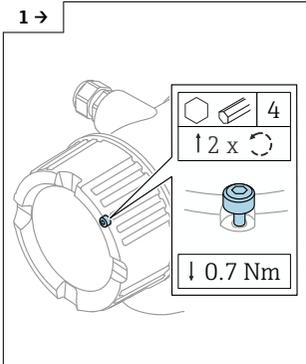
6.1.5 HistoROM リキファント



6.2 デュアルコンパートメントハウジング (L字型以外)

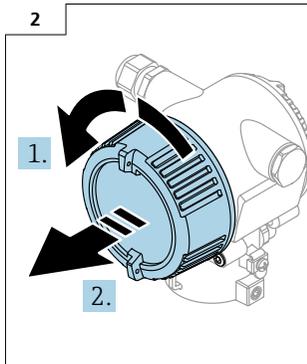
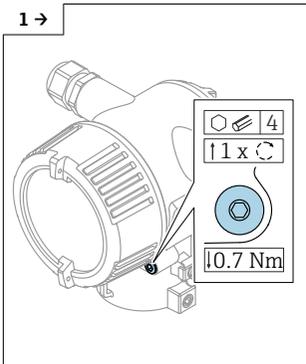
6.2.1 カバーのロックを解除してカバーを取り外す

i 取り付け時の締付けトルクに注意してください。



- ▶ オプション：カバーロック
- ▶ 可能な場合：六角レンチを使用して、カバー固定ねじを緩めます。
- ▶ **i** 固定ねじがカバーの下端から突き出ないようにしてください。カバーをねじ込む前とねじ込んでいる間は、固定ねじの位置に注意してください。

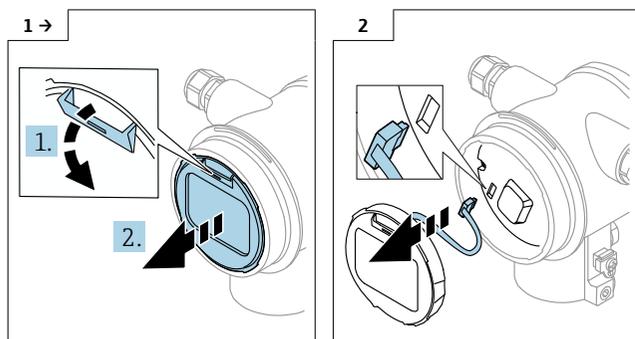
- ▶ カバーのねじを取り外します。



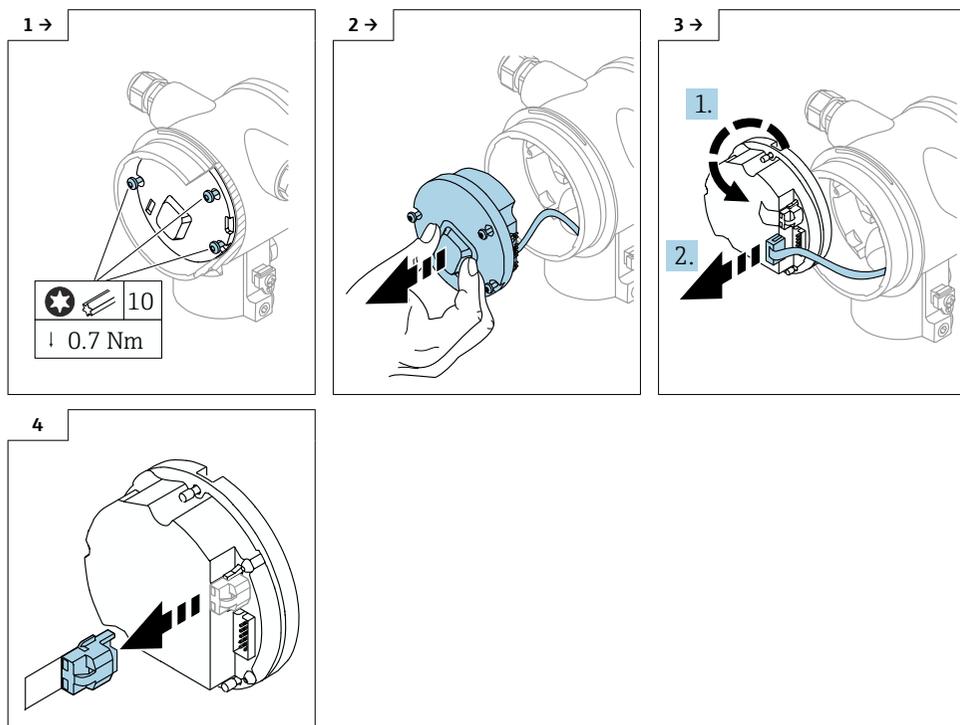
- ▶ オプション：デュアルコンパートメントハウジング、ステンレス、精密鋳造用のカバーロック
- ▶ カバーとカバー固定ねじ間の張力を緩めます。そのためには、カバー固定ねじを締め付け方向にまわします。

- ▶ カバーのねじを取り外します。

6.2.2 ディスプレイの取り外し



6.2.3 HistoROM の取り外し



7 設置

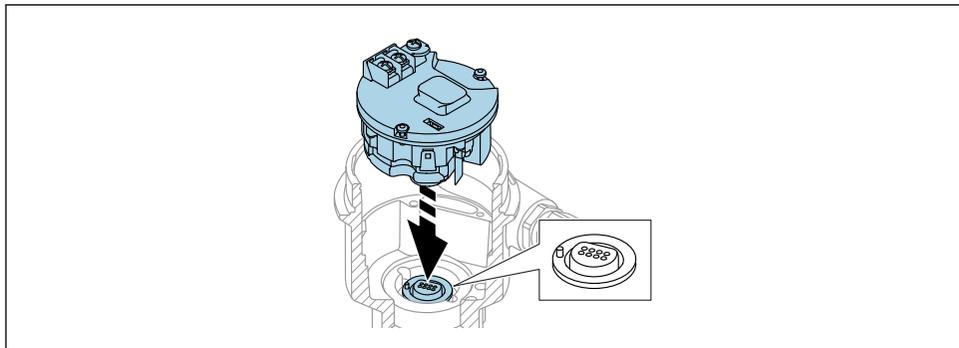
7.1 一般的な設置方法

取り付ける場合は、取外しと逆の手順で行ってください。

7.2 特別な設置方法

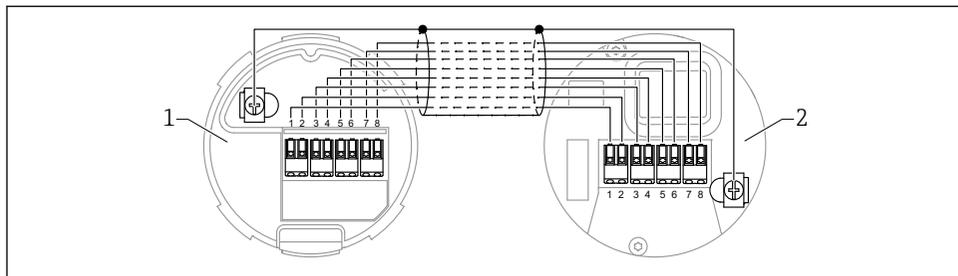
7.2.1 HistoROM の取り付け

 Liquiphant の場合のみ：電子モジュールを、ハウジング内の図示された位置まで挿入してください。



7.2.2 分離型ディスプレイ FHX50B の場合：端子の割当てに注意

伝送器 VU140 と受信器 VU141 の端子の割当ては一致している必要があります（すべての端子（1～8））。ケーブルシールドを両側の接地端子に接続します。



- 1 伝送器 VU140
- 2 受信器 VU141

8 機器の運用開始

納入時の機器設定は、ファイルパラメータ (Asset Central Viewer) を使用して復元できません。これには、弊社サービスの HistoROM 復元ツールを使用する必要があります。

9 廃棄



電子・電気機器廃棄物 (WEEE) に関する指令 2012/19/EU により必要とされる場合、分別されていない一般廃棄物として処理する WEEE を最小限に抑えるため、製品には絵文字シンボルが付いています。このマークが付いている製品は、分別しない一般ゴミとしては廃棄しないでください。代わりに、適切な条件下で廃棄するために製造者へご返送ください。



71749382

www.addresses.endress.com
